

中学校 3年

端末を活用した資料で構想を練る

八尾市立東中学校

教科	美術	単元名	篆刻印面のデザイン
----	----	-----	-----------

本時のねらい

・書や絵画のサインとしての篆刻にふさわしい文字や絵柄をイメージし、形や構成の効果や材料の特性を生かしたデザインを考える。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

・端末を活用して資料や見本などを随時見ることのできなかなアイデアが出てこない生徒や、デザインすることや絵を描くことが苦手だと感じている生徒がスムーズに制作できる。
・本時では自分のイメージに合った新しいフォントを見つけ出し、楽しく意欲的にデザインを考えることをねらいとした。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・タブレット ・プロジェクター ・マイクロソフト Teams
・パワーポイント ・Excel ・Google 検索

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・篆刻の面印についての復習（印の種類など） ・参考にしたい印面作品をパワーポイントで鑑賞し、構想を深める。 ・本時のめあて「イメージに合った文字と絵柄をデザインする」の確認を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ手本となる面白いデザインの面印をパワーポイントで鑑賞できるように作成して、Teams に保存し、パワーポイントファイルを生徒が随時自分の端末で見ることができるようにした。
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> ・Google Chrome から「てん書体変換」で検索してシュミレーターに名前を入力し、いろいろな新しい書体をプルダウンして鑑賞する。 ・参考となるイメージにあった文字をトリミングして Teams にある Excel 作成シートに添付する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・操作手順をあらかじめプリントに示し、全員に配付する。 ・文字変換が簡単にできるサイトを利用する。 ・文字を随時見ることができるよう Teams に保存した Excel 作成シートに添付させる。 （写し取りやすいように、トリミングで実物大にできるだけ近づけさせる） ・Excel 作成シートには「本日の感想」、「次回予定と準備」「写真」の項目を作り、制作過程を記録し振り返りに活用させる。
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・Excel 作成シートにまとめ、感想を記入 ・次の授業内容と準備を確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・Teams に保存した制作シートに日付と感想、次回予定などを記入させて計画的に作業を進めるよう促す。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



写真 1：個人でパワーポイントを見ながら構想を深める様子



写真 2：「てん書体変換」機能を使って文字の検索の様子



写真 3：イメージに合った文字を見つけ出し貼り付ける様子

児童生徒の反応や変容

・全体に生徒の意欲の向上が見受けられた。発想、イメージおよびデザインすることが苦手で、やる気はあるがなかなか思い通りに表現できない生徒が「これならいける！」と笑顔で取り組む姿が印象的であった。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・各自端末が自分のすぐ近くにあることで、参考となる作品を簡単に見ることができる。また画面の大きさも調節することができるので、てん刻印面のようになんか小さく、彫刻が繊細なものを鑑賞することに適している。作品をよく見ることで、表現力や技術の向上につなげられる。